

BURY TOMORROW / Cannibal (2020)

1. Choke
2. Cannibal
3. The Grey (VIXI)
4. Imposter
5. Better Below
6. The Agonist
7. Quake
8. Gods & Machines
9. Voice & Truth
10. Cold Sleep
11. Dark, Infinite

BURY TOMORROW の 2 年振り、通算 6 枚目のアルバム。

Music For Nations からのリリース。

UK 出身のメタルコアバンドです。

当初は 4 月にリリース予定でしたが、新型コロナの影響でリリース時期が 7 月に延期となっていました。

このブログでは 2nd ~ 4th まで紹介してきました。

多くのメタルコアバンドがメロディックメタルコアからモダンな方向へと舵を切っていく中で、この BURY TOMORROW はデビュー時こそポストハードコア臭さの感じるメタルコアでしたが、未だにメロディックメタルコアらしさをしっかりと持ったサウンドを保ち続けており、前作 5th もモダンなメタルコアとメロディックメタルコアの要素を上手くミックスさせたサウンドを鳴らしていました。

で、本作の話。

作風としては前作よりモダン要素が増しています。

今まではメロディックメタルコアをベースにモダン要素を組み込んでいた印象だったのが、その立場が逆転。図太いリフをウネらせるグルーヴ重視のメタルコアサウンドは初期の頃から一貫して披露していましたが、本作ではそれを中心に楽曲を組み立てています。グルーヴィーになったことでメタリックな疾走感が落ちてアリーナ映えしそうなミドルテンポが中心になっているなど、今のトレンドの寄せてきた作風です。

メロディックメタルコアがこういう方向にいくと大抵残念な感じになるんだけど、BURY TOMORROW はかなり上手くやれていると思う。

サウンドがグルーヴィーになっても持ち前のメロディセンスは遺憾無く発揮しており、どっしりした演奏に細かくフラッシーなギターメロディを混ぜ込んでくるあたり、単にトレ

ンドに寄せたわけではないバランス感覚の良さを感じます。

Daniel Winter-Bates(Vo)のスクリームと Jason Cameron(Gt,Va)のクリーン Vo の掛け合いは本作においても強力。獣性の高いスクリーム mp 格好良いけど、個人的にはこの ATREYU 感強めのクリーン Vo が良いんですよね。

近年のメタルコア勢に通ずるグルーヴ重視のイントロ ～ どっしりした太いグルーヴ感はそのままだに細かく冷たいギターメロディを散りばめて進めていくミドルテンポの#1。

瑞々しいギターメロディでスタートする#2 は威勢良く弾むミドルテンポに淡い叙情を含んだ刻みを加えたヴァースからコーラスは甘く枯れたクリーン Vo で艶っぽく歌うメタルコアナンバー。

図太くウネるリフとスクリームによるスローなグルーヴパートとポストハードコア風の透明感溢れるクリーンパートを行き来する#3。

明るいうギタープレイと適度な疾走感を持ったドラミングで駆け抜けるヴァースからダンサブルなクリーンパートへ展開する#4。

#5 は叙情ハードコア的な儚い静寂やグルーヴィーな単音リフを配したテンポの良いグルーヴパートから切なげオブリとクリーン Vo が絡むコーラスへ展開するメタルコアナンバー。

#6 はグルーヴィーにウネる中にもしっかり主張の強いメロディを添え、柔らかに歌い上げるコーラスへと展開する、モダンなメタルコアとメロディックメタルコアの良いところを合体させた曲。

冷やかな空間をゆったり響く叙情アルペジオにしっとり系クリーン Vo が絡み付くアトモスフェリックな静寂から徐々にヘヴィネスを高め、鈍重な演奏にスクリームを乗せたコーラスへと展開する#7。

メロデスらしい叙情ギターを鳴らす悠々としたミドルテンポとメタルコアらしいリズムミックスなメロディックギターを刻むキレの良いミドルを経て、抑揚抑えめのクリーンパートで締める#8。

#9 はザクザクと攻撃的に刻むミドル/アップテンポのヴァースからスケールの大きいクリーンパートへ展開するメタルコアナンバー。クリーンパートの歌メロおよび声質、大味なリズム展開、ギターヒーロー的な正統派ソロなど、僕のような老害メタルコアラはどうしても ATREYU みを感じてしまうね。

#10 は軽やかなアップテンポに BURY TOMORROW の真骨頂と言える派手なギターをたっぷり詰め込んだ曲。クリーンパートの晴れやかなギタープレイは特に良いですね。

ラストの#11 は単音リフをバチボコ決める疾走メロディックメタルコアナンバー。

今までとはサウンドの質感が少し違うけどこの路線もこれはこれで良い。

もっとビッグになりたいという野心がビンビンです。

評価:★★★★